

## 「森林と生活に関する世論調査」の概要

令和元年 11 月  
内閣府政府広報室

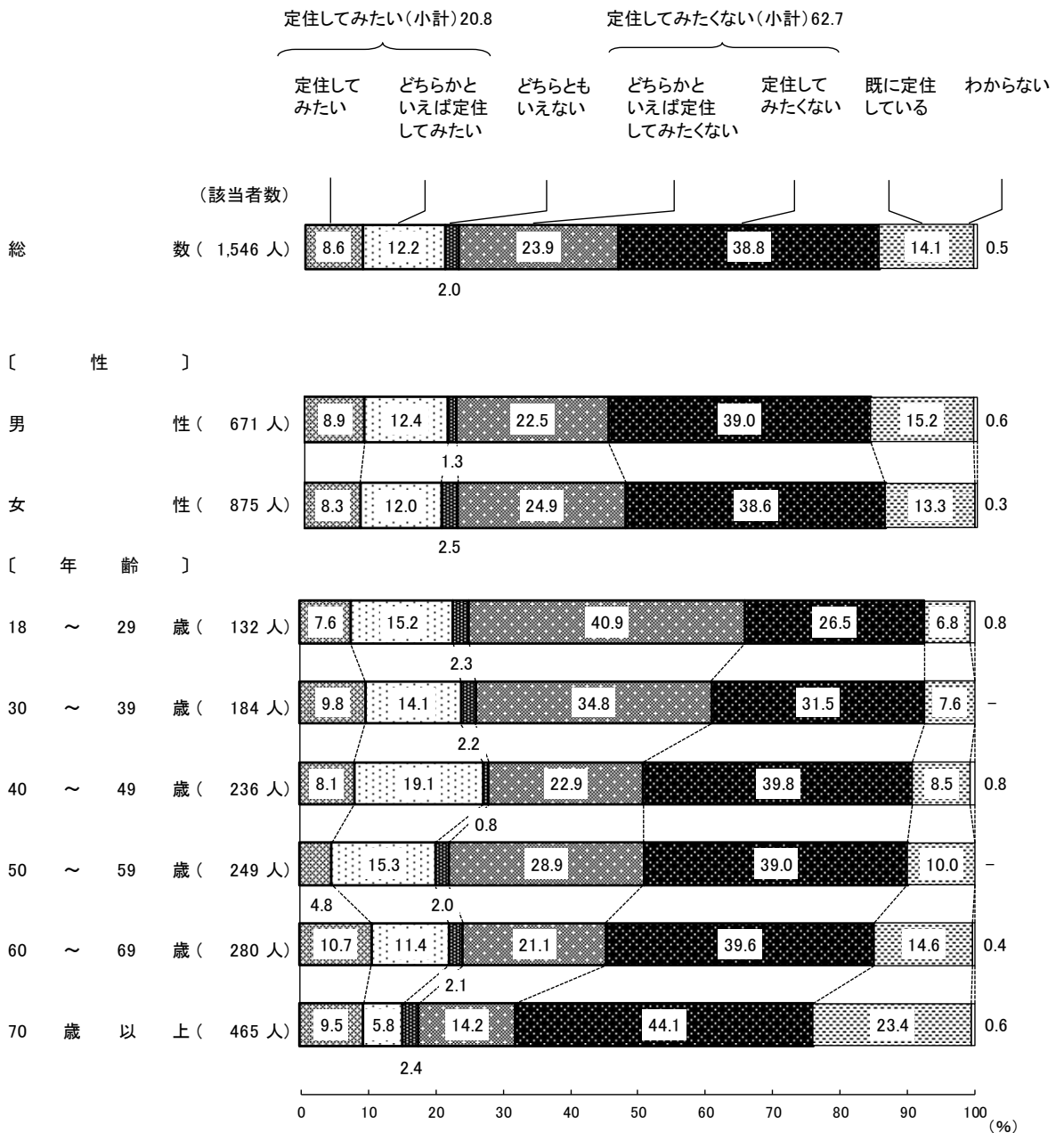
調査対象	全国の日本国籍を有する 18 歳以上の者 3,000 人 有効回収数 1,546 人 (回収率 51.5%)
調査期間	令和元年 9 月 26 日 ～10 月 6 日 (調査員による個別面接聴取)
調査目的	森林と生活に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	1 森林の利用 2 森林の役割と森林づくり 3 木材の利用 4 森林・林業行政に対する要望
調査実績	「森林と生活に関する世論調査」 (平成元年 10 月, 11 年 7 月, 15 年 12 月, 19 年 5 月, 23 年 12 月調査) 「森林とみどりに関する世論調査」(平成 5 年 1 月) 「森林・林業に関する世論調査」(平成 8 年 1 月)
その他	① 平成 28 年度以降、調査対象者の年齢を 18 歳以上に引き下げたため、 20 歳以上で実施した 27 年度までの調査との比較には注意を要する。 ② 図表の数値 (%) は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の 合計が 100 にならないこともある。

1 森林の利用  
 (1) 農山村定住の意向

問1 あなたは、農山村に定住してみたいと思いますか。  
 この中から1つだけお答えください。

令和元年10月

・ <u>定住してみたい</u> (小計)	<u>20.8%</u>
・ 定住してみたい	8.6%
・ どちらかといえば定住してみたい	12.2%
・ <u>定住してみたくない</u> (小計)	<u>62.7%</u>
・ どちらかといえば定住してみたくない	23.9%
・ 定住してみたくない	38.8%
・ 既に定住している	14.1%



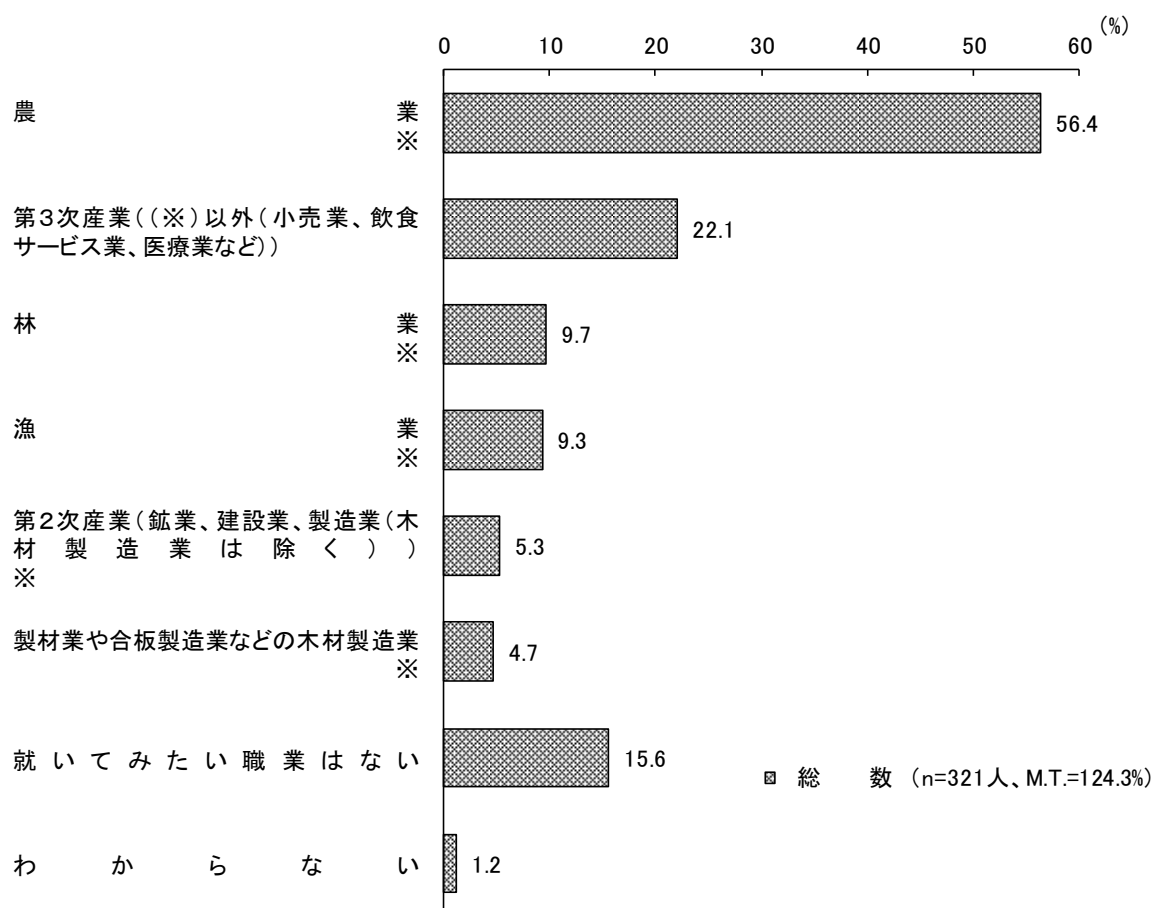
ア 農山村での就労の意向

更問 (問1で「定住してみたい」、「どちらかといえば定住してみたい」と答えた方(321人)に)  
 農山村に定住する場合、就いてみたい職業について、この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位2項目)  
 令和元年10月

- ・ 農業 56.4%
- ・ 第3次産業((※)以外(小売業、飲食サービス業、医療業など)) 22.1%
- ※農業、林業、漁業、製材業や合板製造業などの木材製造業、第2次産業(鉱業、建設業、製造業(木材製造業は除く))
- ・ 就いてみたい職業はない 15.6%

(農山村に「定住してみたい」、「どちらかといえば定住してみたい」と答えた者に、複数回答)



(2) 農山村に関する企画への参加意向

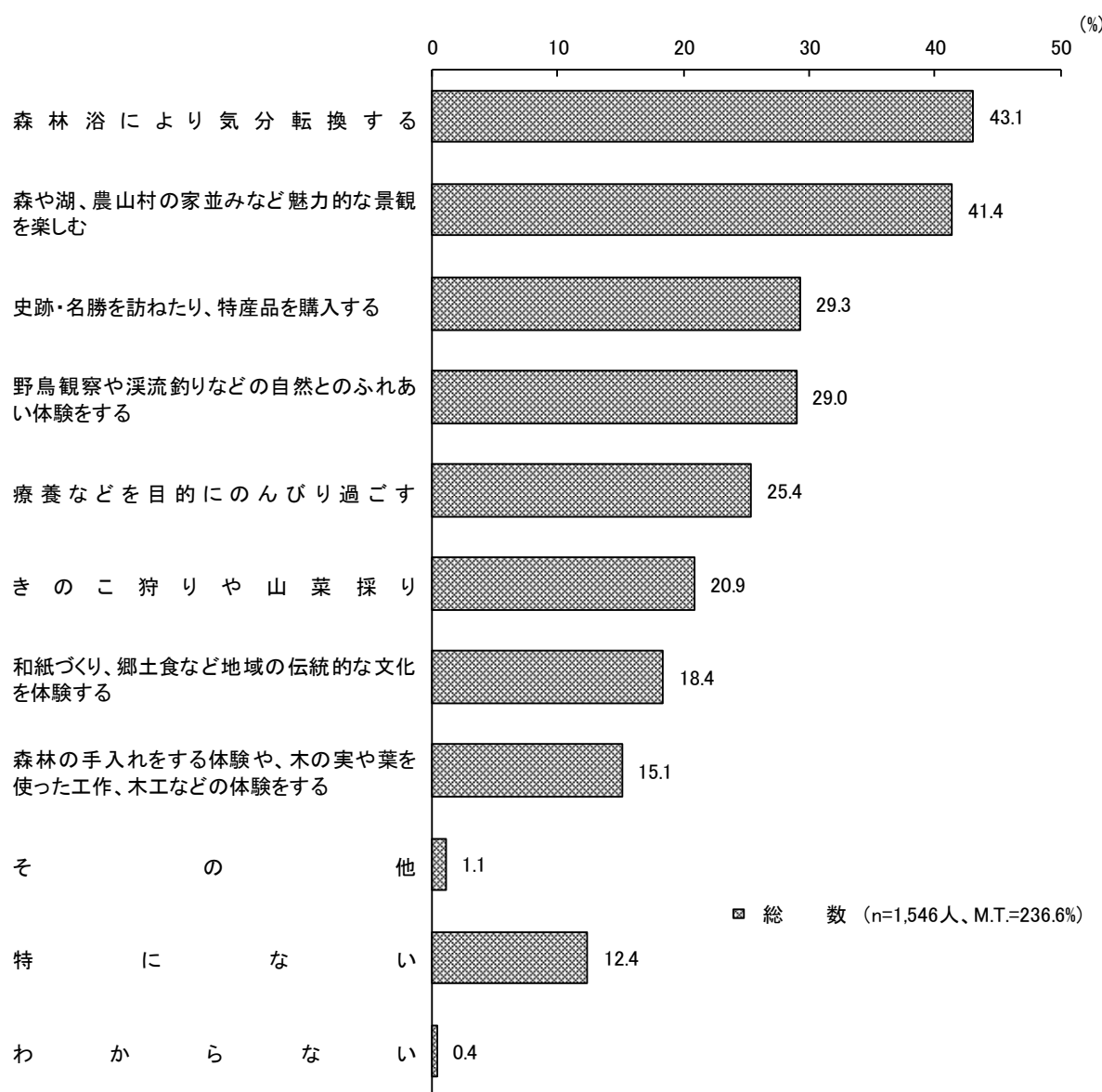
問2 あなたは、農山村に滞在して休暇を過ごす場合、どのようなことをして過ごしてみたいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)

令和元年10月

- ・ 森林浴により気分転換する 43.1%
- ・ 森や湖、農山村の家並みなど魅力的な景観を楽しむ 41.4%
- ・ 史跡・名勝を訪ねたり、特産品を購入する 29.3%
- ・ 野鳥観察や溪流釣りなどの自然とのふれあい体験をする 29.0%
- ・ 療養などを目的にのんびり過ごす 25.4%
  
- ・ 特にない 12.4%

(複数回答)



### (3) 森林との関わり方の意向

(資料1を提示して調査対象者に読んでもらってから質問)

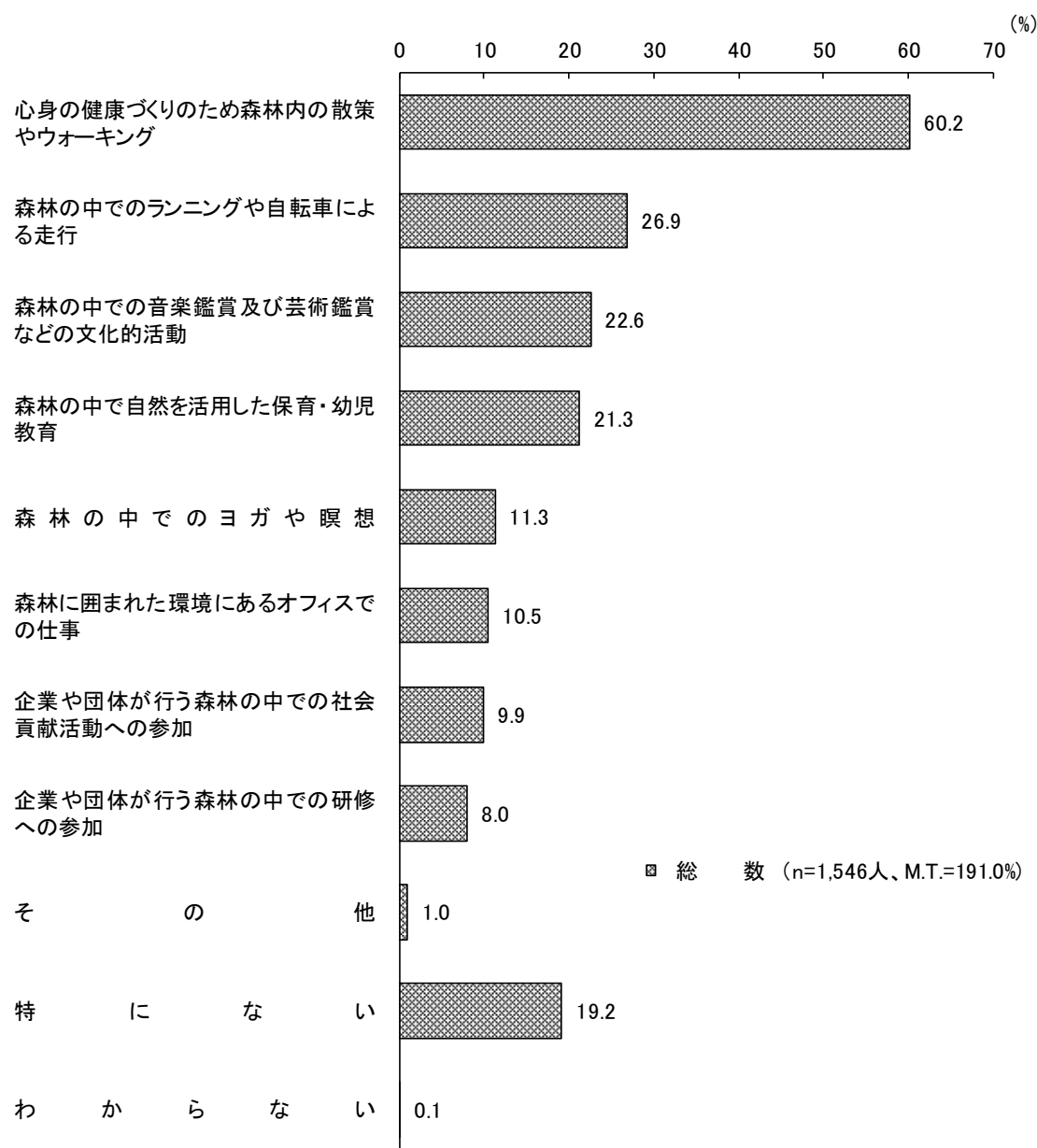
問3 あなたは、日常の生活の中で、森林でどのようなことを行いたいですか。  
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

令和元年10月

- ・心身の健康づくりのため森林内の散策やウォーキング 60.2%
- ・森林の中でのランニングや自転車による走行 26.9%
- ・森林の中での音楽鑑賞及び芸術鑑賞などの文化的活動 22.6%
- ・森林の中で自然を活用した保育・幼児教育 21.3%
  
- ・特にない 19.2%

(複数回答)



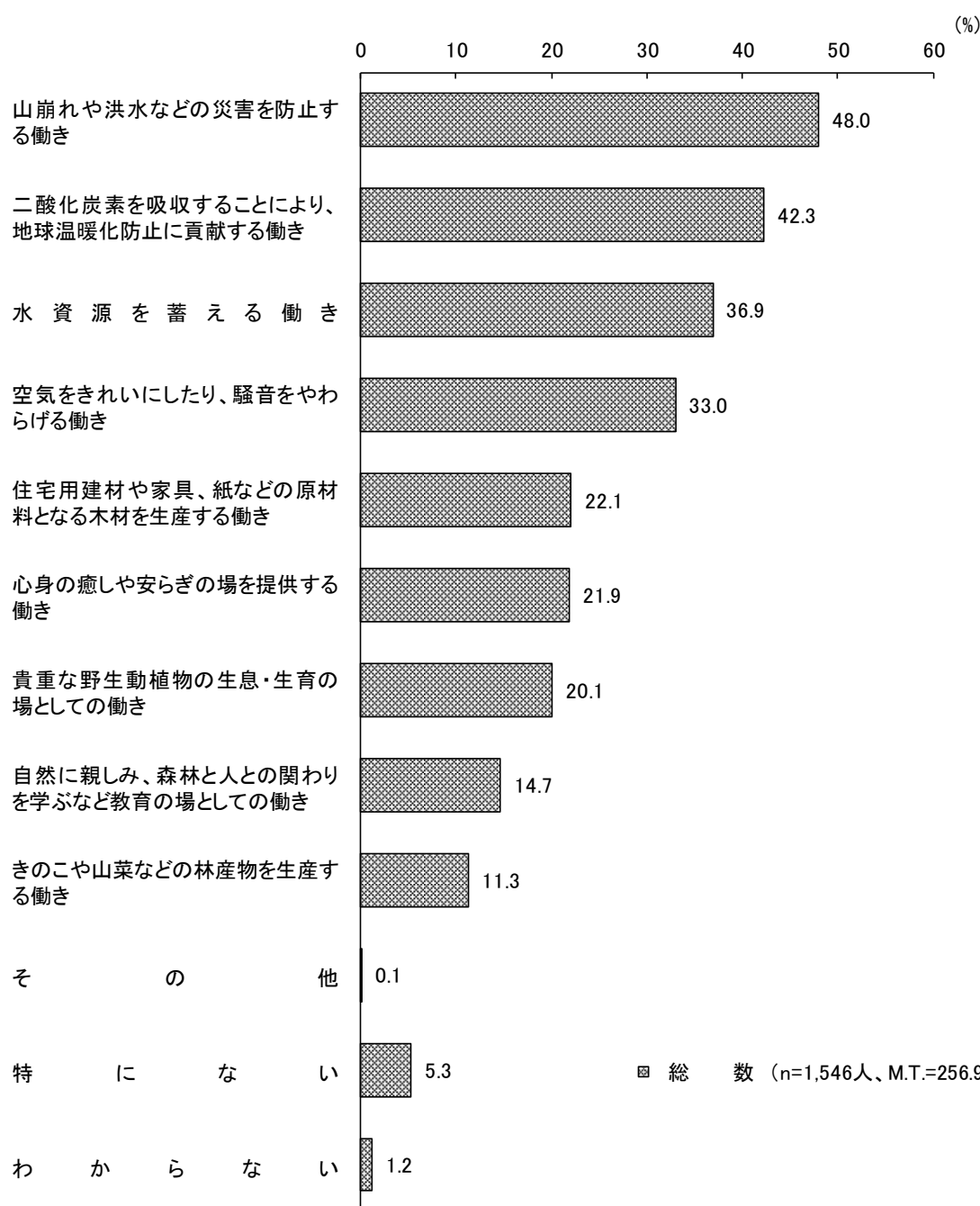
2 森林の役割と森林づくり  
 (1) 森林に期待する働き

問4 あなたは、今後、森林のどのような働きを期待しますか。  
 この中から3つまであげてください。(3つまでの複数回答)

(上位4項目)  
 令和元年10月

- ・ 山崩れや洪水などの災害を防止する働き 48.0%
- ・ 二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する働き 42.3%
- ・ 水資源を蓄える働き 36.9%
- ・ 空気をきれいにしたり、騒音をやわらげる働き 33.0%

(3つまでの複数回答)

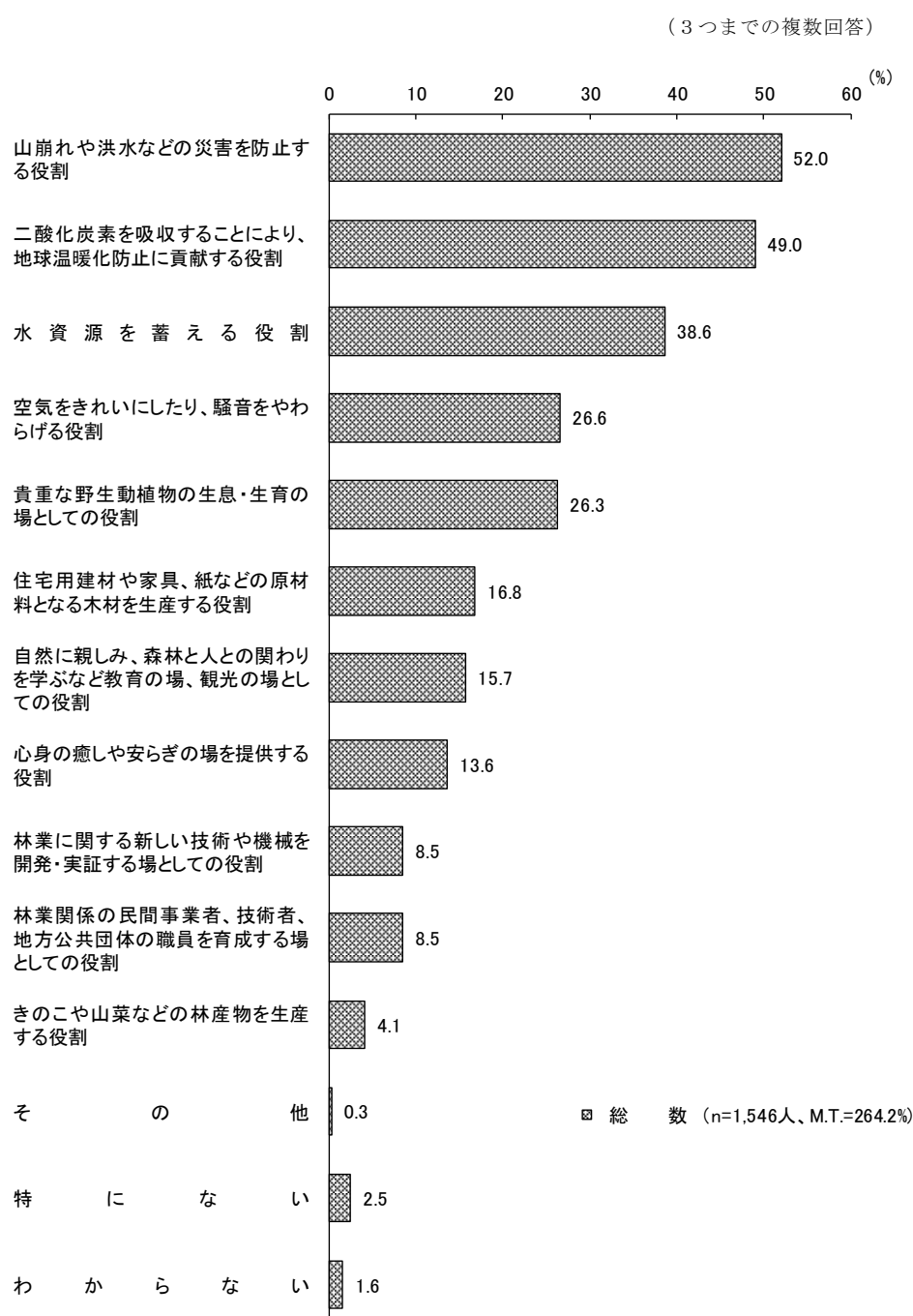


(2) 国有林が果たすべき役割

問5 我が国の森林の3割は国が管理する国有林です。あなたは、今後、国有林は、どのような役割を果たすようにすべきだと思いますか。この中から3つまであげてください。  
(3つまでの複数回答)

(上位5項目)  
令和元年10月

- ・ 山崩れや洪水などの災害を防止する役割 52.0%
- ・ 二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する役割 49.0%
- ・ 水資源を蓄える役割 38.6%
- ・ 空気をきれいにしたり、騒音をやわらげる役割 26.6%
- ・ 貴重な野生動植物の生息・生育の場としての役割 26.3%



(3) 人工林の木材の生産、その後の植林や手入れ

(資料2を提示して調査対象者に読んでもらってから質問)

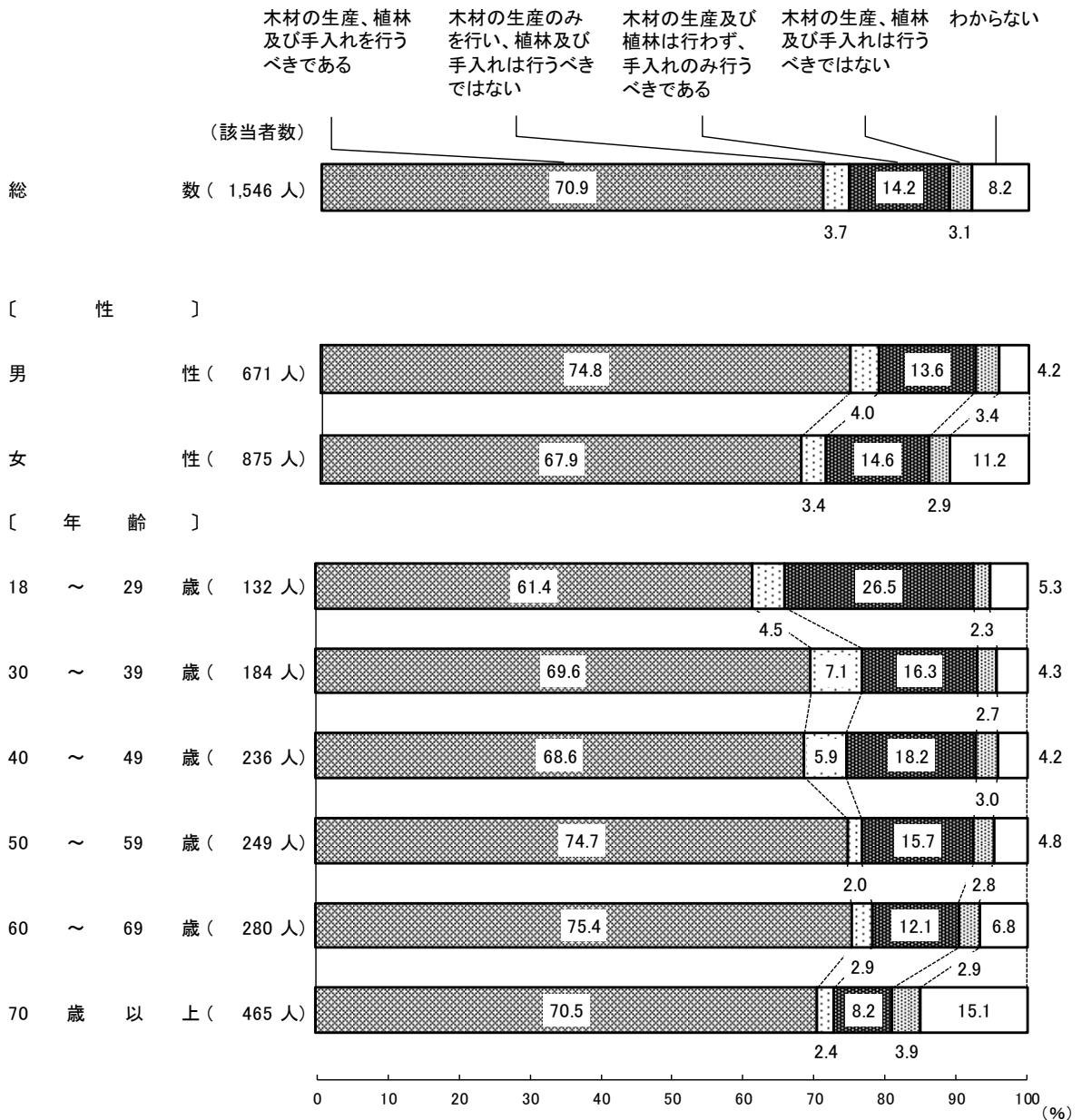
ア 傾斜が緩やかで道から近い人工林の木材の生産、その後の植林や手入れ

問6-① あなたは、植林されて50年以上が経過した人工林について、木材の生産、その後の植林や、間伐などの手入れをどのように行うべきだと思いますか。この中から1つだけお答えください。

(1) 傾斜が緩やかで、道から近い人工林

令和元年10月

- ・木材の生産、植林及び手入れを行うべきである 70.9%
- ・木材の生産のみを行い、植林及び手入れは行うべきではない 3.7%
- ・木材の生産及び植林は行わず、手入れのみ行うべきである 14.2%
- ・木材の生産、植林及び手入れは行うべきではない 3.1%



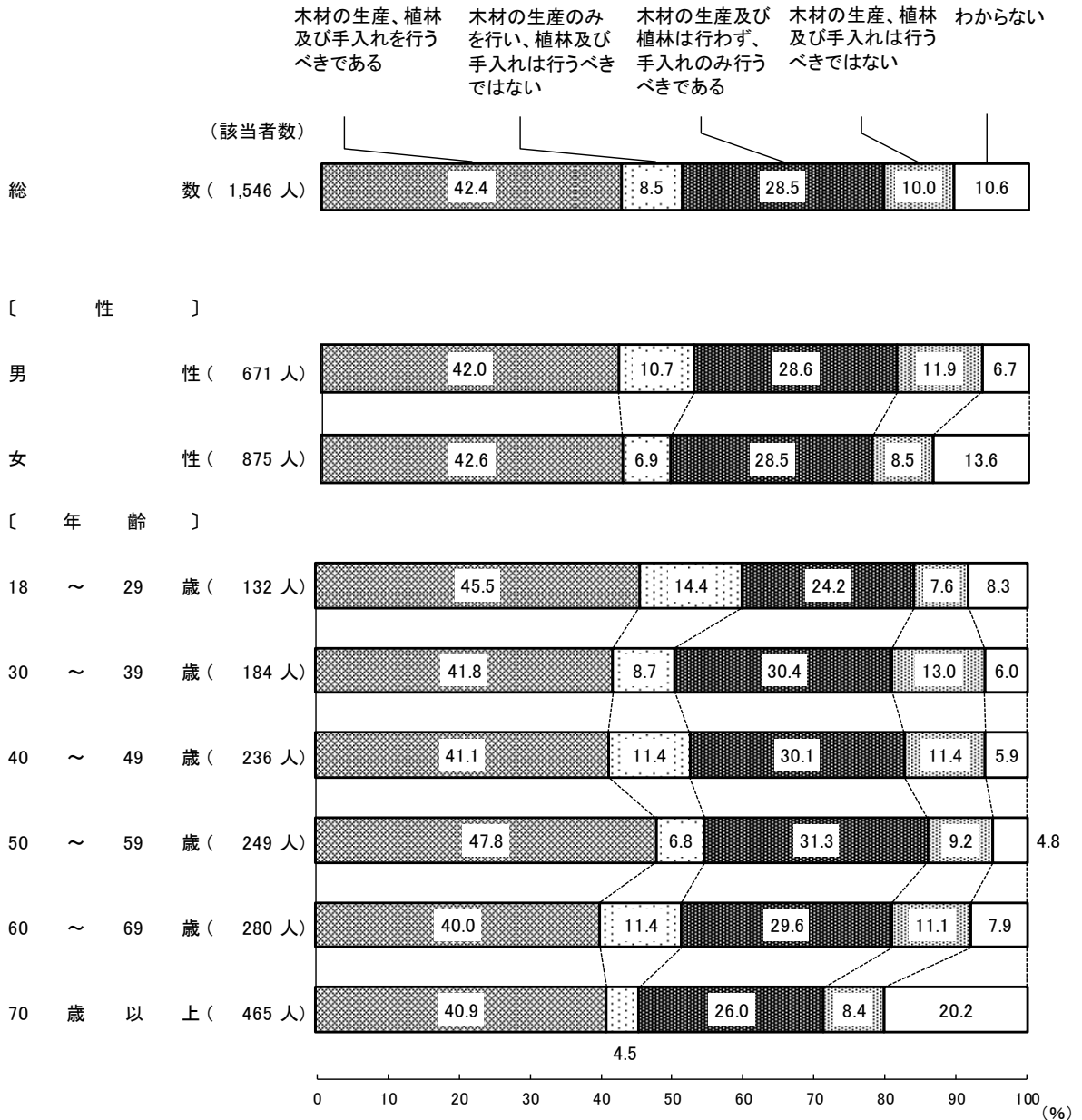


イ 傾斜が急で道から遠い人工林の木材の生産、その後の植林や手入れ

問 6-② あなたは、植林されて 50 年以上が経過した人工林について、木材の生産、その後の植林や、間伐などの手入れをどのように行うべきだと思いますか。この中から 1 つだけお答えください。  
 (2) 傾斜が急で、道から遠い人工林

令和元年 10 月

- ・木材の生産、植林及び手入れを行うべきである 42.4%
- ・木材の生産のみを行い、植林及び手入れは行うべきではない 8.5%
- ・木材の生産及び植林は行わず、手入れのみ行うべきである 28.5%
- ・木材の生産、植林及び手入れは行うべきではない 10.0%
- ・わからない 10.6%



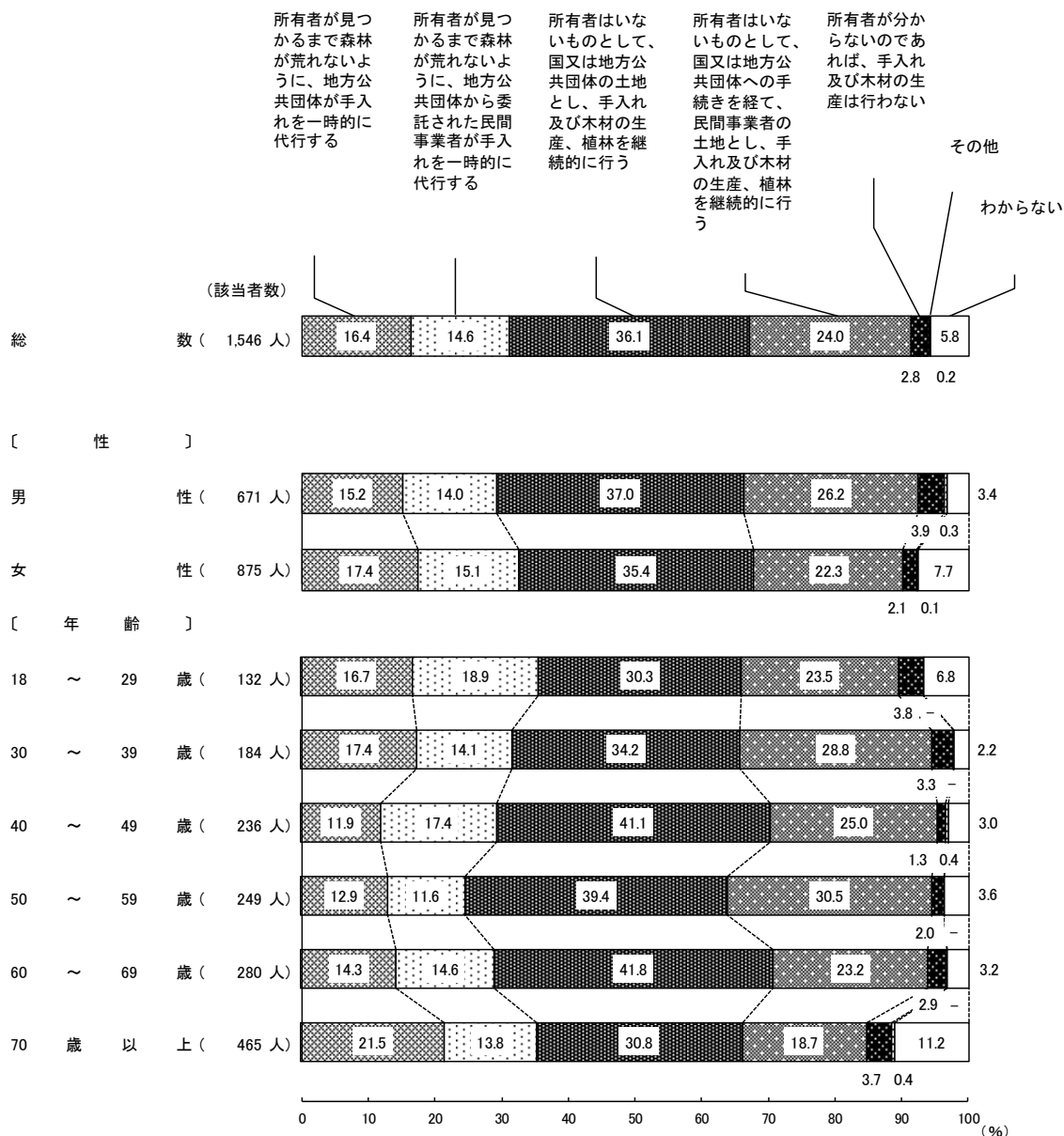
(4) 所有者不明森林の管理

(資料3を提示して調査対象者に読んでもらってから質問)

問7 あなたは、所有者を探してもなお、所有者が不明の森林について、どのように間伐などの手入れや、木材の生産、その後の植林が行われることを期待しますか。この中から1つだけお答えください。

令和元年10月

- ・所有者が見つかるまで森林が荒れないように、地方公共団体が手入れを一時的に代行する 16.4%
- ・所有者が見つかるまで森林が荒れないように、地方公共団体から委託された民間事業者が手入れを一時的に代行する 14.6%
- ・所有者はいないものとして、国又は地方公共団体の土地とし、手入れ及び木材の生産、植林を継続的に行う 36.1%
- ・所有者はいないものとして、国又は地方公共団体への手続きを経て、民間事業者の土地とし、手入れ及び木材の生産、植林を継続的に行う 24.0%
- ・所有者が分からないのであれば、手入れ及び木材の生産は行わない 2.8%

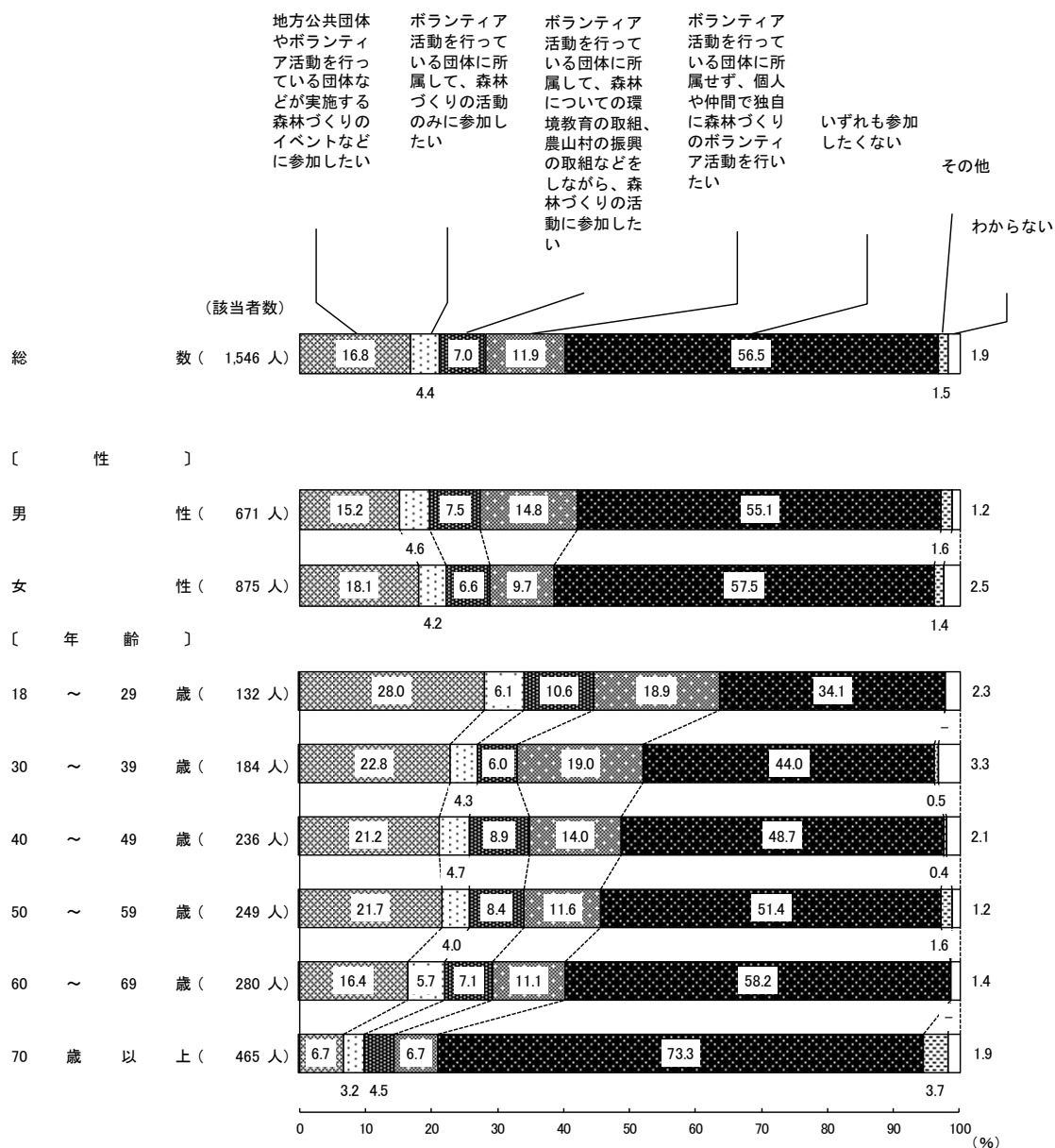


(5) 森林づくりボランティア活動への参加意向

問8 あなたは、下草刈りや間伐などの森林づくりのボランティア活動に参加したいと思いますか。また、どのような形で参加したいと思いますか。この中から1つだけお答えください。

令和元年10月

- ・ 地方公共団体やボランティア活動を行っている団体などが実施する森林づくりのイベントなどに参加したい 16.8%
- ・ ボランティア活動を行っている団体に所属して、森林づくりの活動のみに参加したい 4.4%
- ・ ボランティア活動を行っている団体に所属して、森林についての環境教育の取組、農山村の振興の取組などをしながら、森林づくりの活動に参加したい 7.0%
- ・ ボランティア活動を行っている団体に所属せず、個人や仲間ですら独自に森林づくりのボランティア活動を行いたい 11.9%
- ・ いずれも参加したくない 56.5%

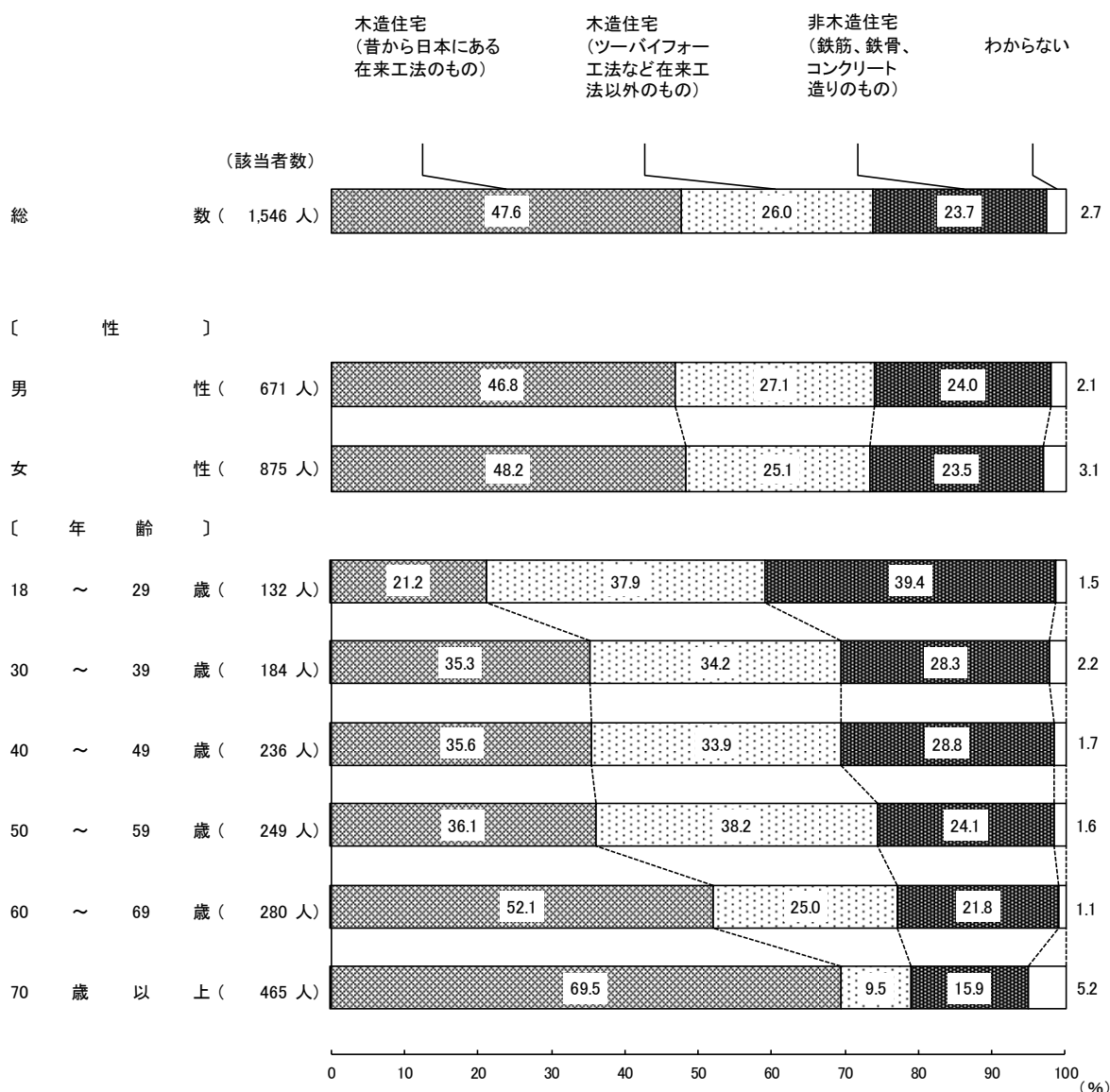


### 3 木材の利用

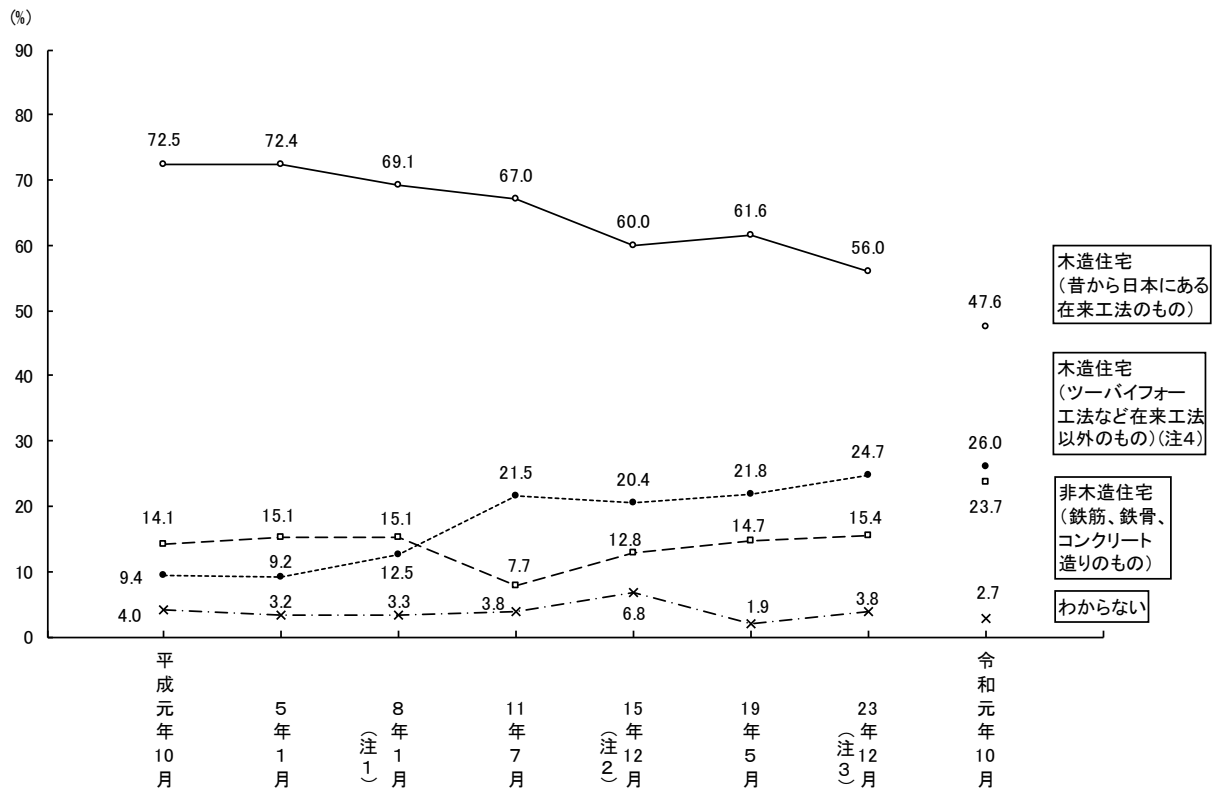
#### (1) 木造住宅か非木造住宅かの意向

問9 あなたが仮に、今後、住宅を建てたり買ったりする場合、どのような住宅を選びたいと思いますか。この中から1つだけお答えください。

	(参考)	
	平成 23 年 12 月	令和元年 10 月
・木造住宅（昔から日本にある在来工法のもの）	56.0%	47.6%
・木造住宅（ツーバイフォー工法など 在来工法以外のもの）	24.7%	26.0%
・非木造住宅（鉄筋、鉄骨、コンクリート造りのもの）	15.4%	23.7%



[参考] 木造住宅か非木造住宅かの意向（時系列）



- (注1) 平成8年1月調査までは、「ところで仮に、今後新たに住宅を建てたり、買ったりするときに、この中のどんな住宅を選びたいと思いますか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。
- (注2) 平成15年12月調査までは、「仮に、あなたが今後、新たに住宅を建てたり、買ったりする場合、どんな住宅を選びたいと思いますか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。
- (注3) 平成23年12月調査までは、「仮に、あなたが今後、住宅を建てたり、買ったりする場合、どんな住宅を選びたいと思いますか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。
- (注4) 平成8年1月調査までは、「木造住宅（プレハブ工法など、在来工法以外のもの）」となっている。
- (注5) 平成23年12月調査までは、20歳以上の者を対象として実施。令和元年10月調査から18歳以上の者を対象として実施。

(2) 住宅を選ぶ際に重視する点

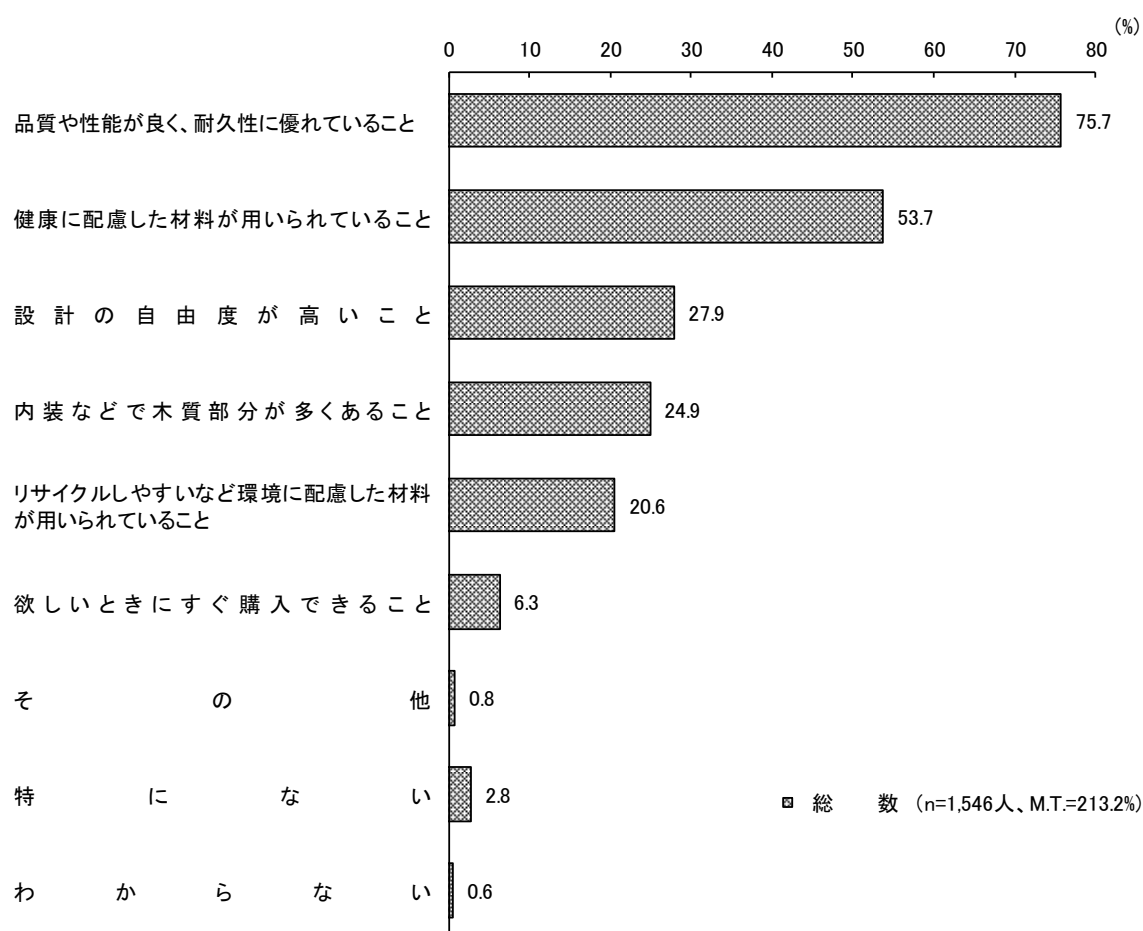
問10 あなたが住宅を選ぶ時に、価格以外で重視することは何ですか。  
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

令和元年10月

- ・品質や性能が良く、耐久性に優れていること 75.7%
- ・健康に配慮した材料が用いられていること 53.7%
- ・設計の自由度が高いこと 27.9%
- ・内装などで木質部分が多くあること 24.9%

(複数回答)

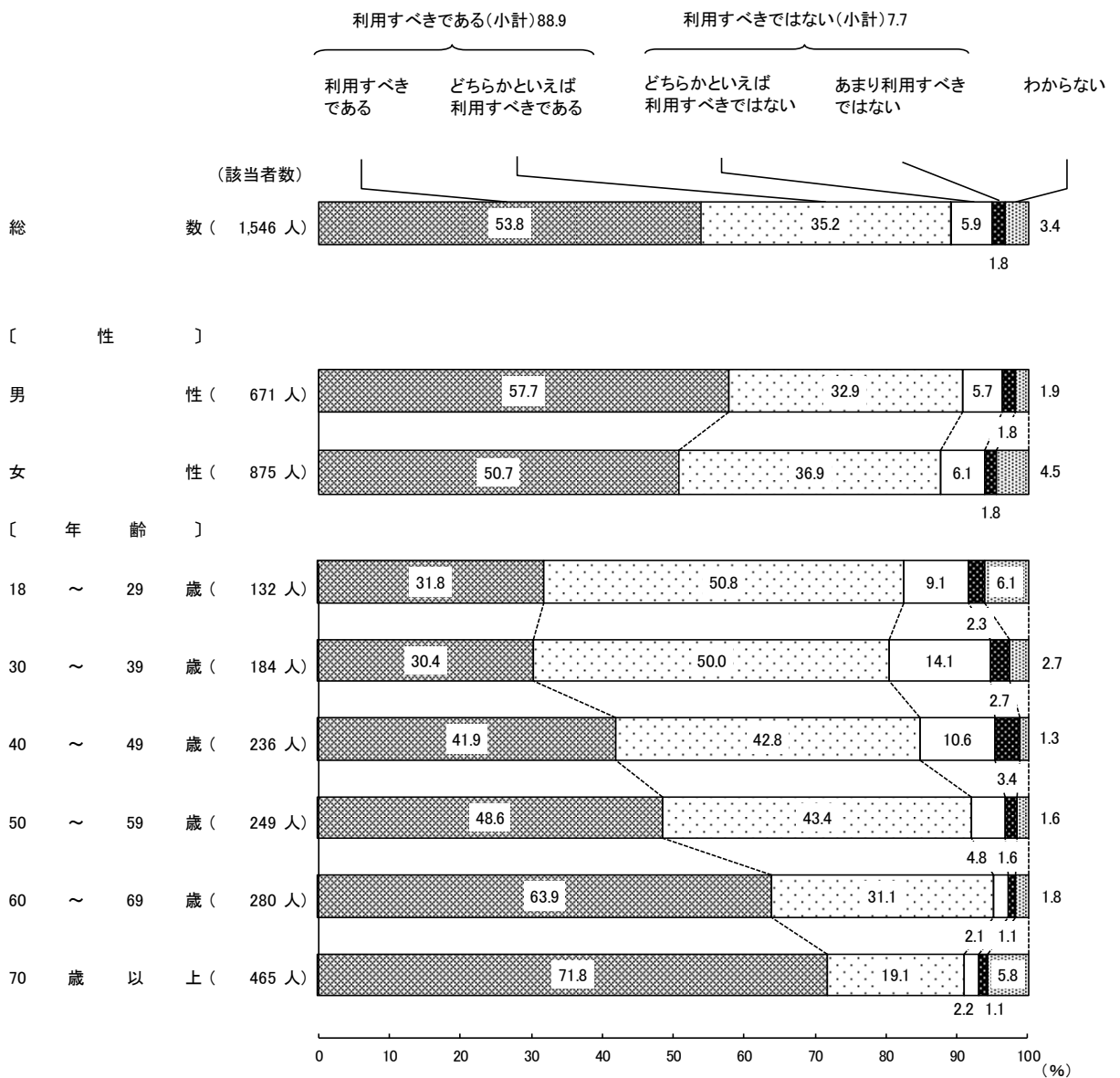


(3) 木材利用の可否

問 1 1 あなたは、様々な建物や製品に木材を利用すべきと思いますか。あるいは利用すべきではないと思いますか。この中から1つだけお答えください。

令和元年 10 月

- ・ 利用すべきである (小計) 88.9%
  - ・ 利用すべきである 53.8%
  - ・ どちらかといえば利用すべきである 35.2%
- ・ 利用すべきではない (小計) 7.7%
  - ・ どちらかといえば利用すべきではない 5.9%
  - ・ あまり利用すべきではない 1.8%

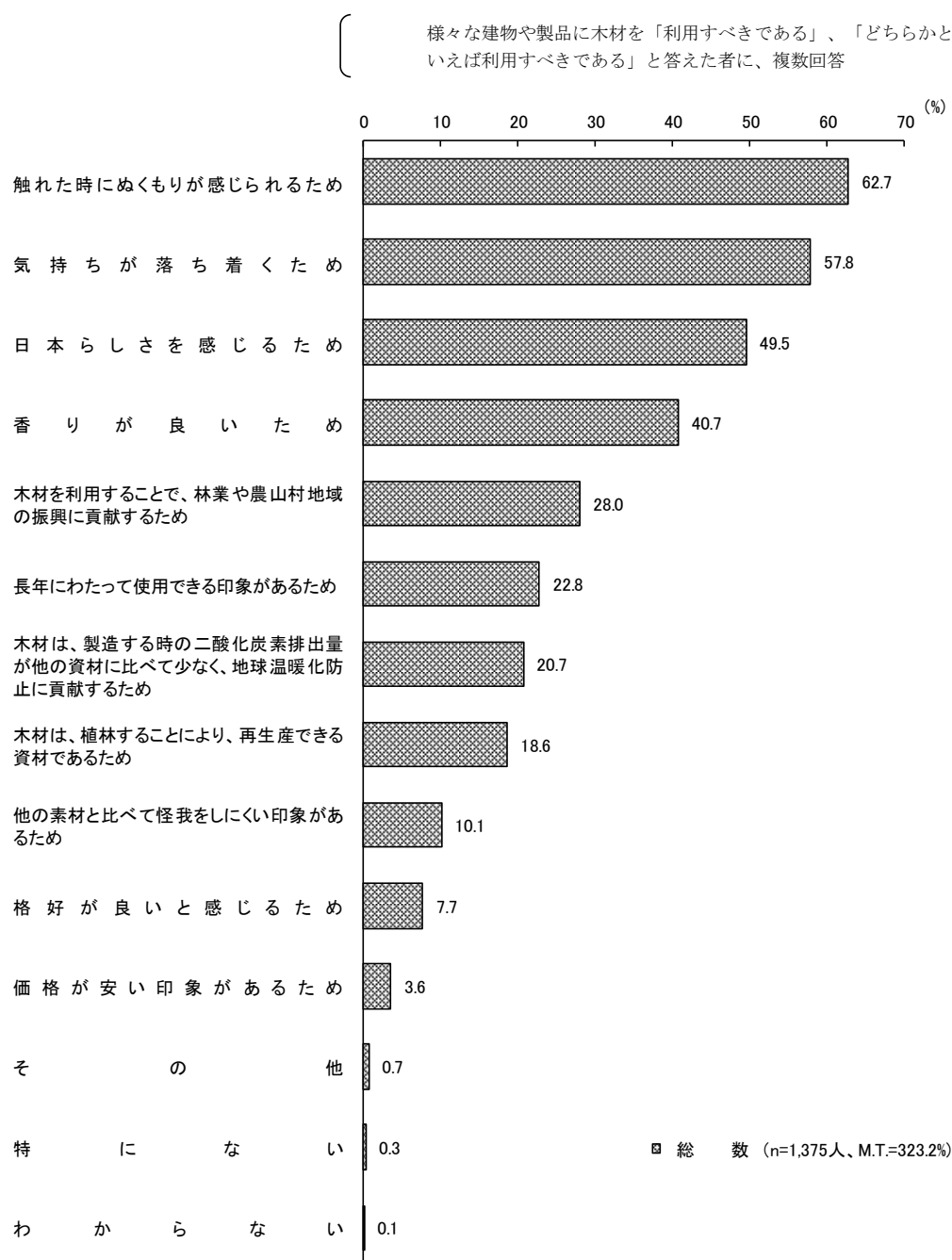


## ア 木材を利用すべきと思う理由

更問 1 (問 1 1 で「利用すべきである」、「どちらかといえば利用すべきである」と答えた方 (1,375 人) に)  
 あなたが利用すべきと思う理由は何ですか。  
 この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 4 項目)  
 令和元年 10 月

- ・触れた時にぬくもりが感じられるため 62.7%
- ・気持ちが落ち着くため 57.8%
- ・日本らしさを感じるため 49.5%
- ・香りが良いため 40.7%



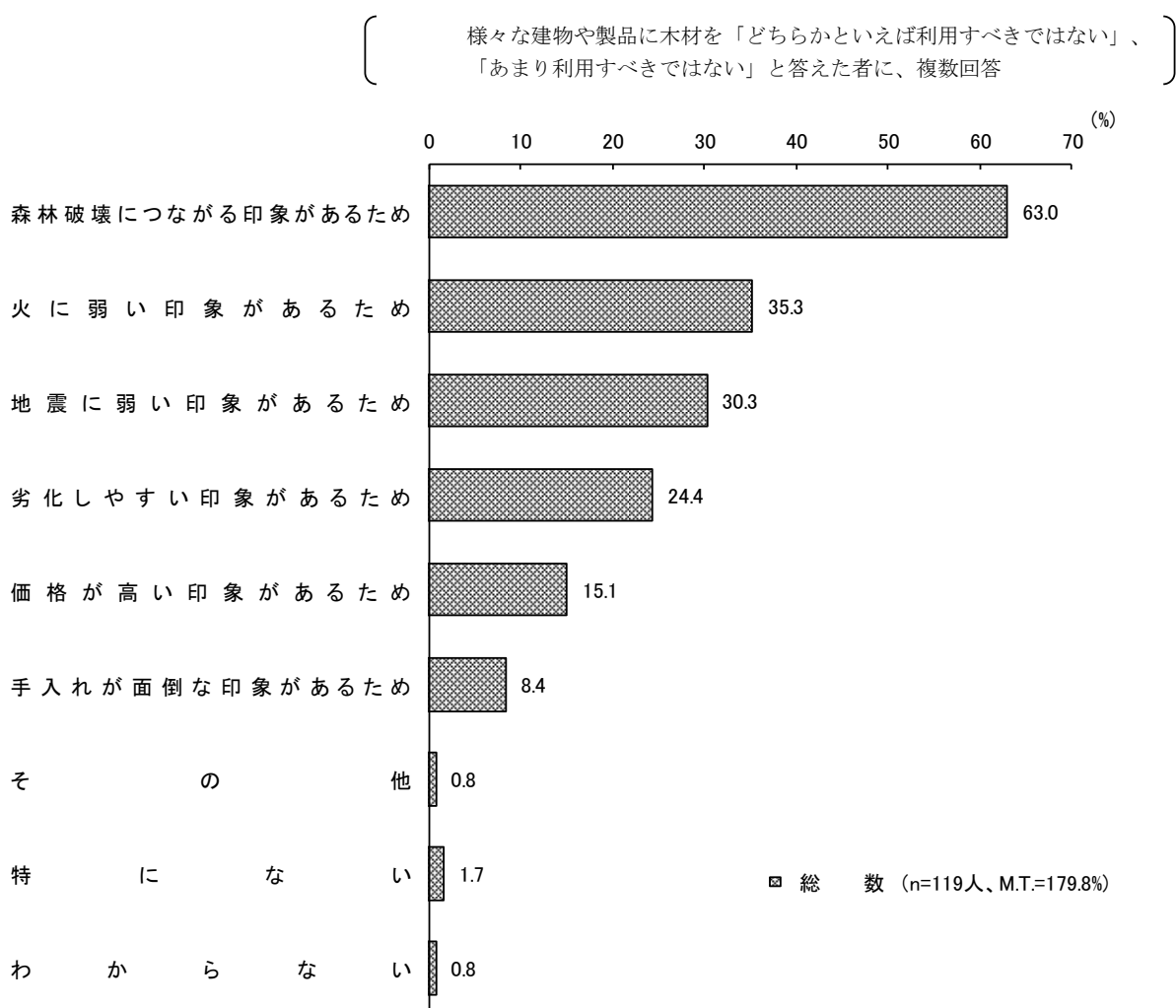


イ 木材を利用すべきではないと思う理由

更問2 (問11で「どちらかといえば利用すべきではない」、「あまり利用すべきではない」と答えた方(119人)に)  
 あなたが利用すべきではないと思う理由は何ですか。  
 この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)  
 令和元年10月

- ・ 森林破壊につながる印象があるため 63.0%
- ・ 火に弱い印象があるため 35.3%
- ・ 地震に弱い印象があるため 30.3%
- ・ 劣化しやすい印象があるため 24.4%
- ・ 価格が高い印象があるため 15.1%

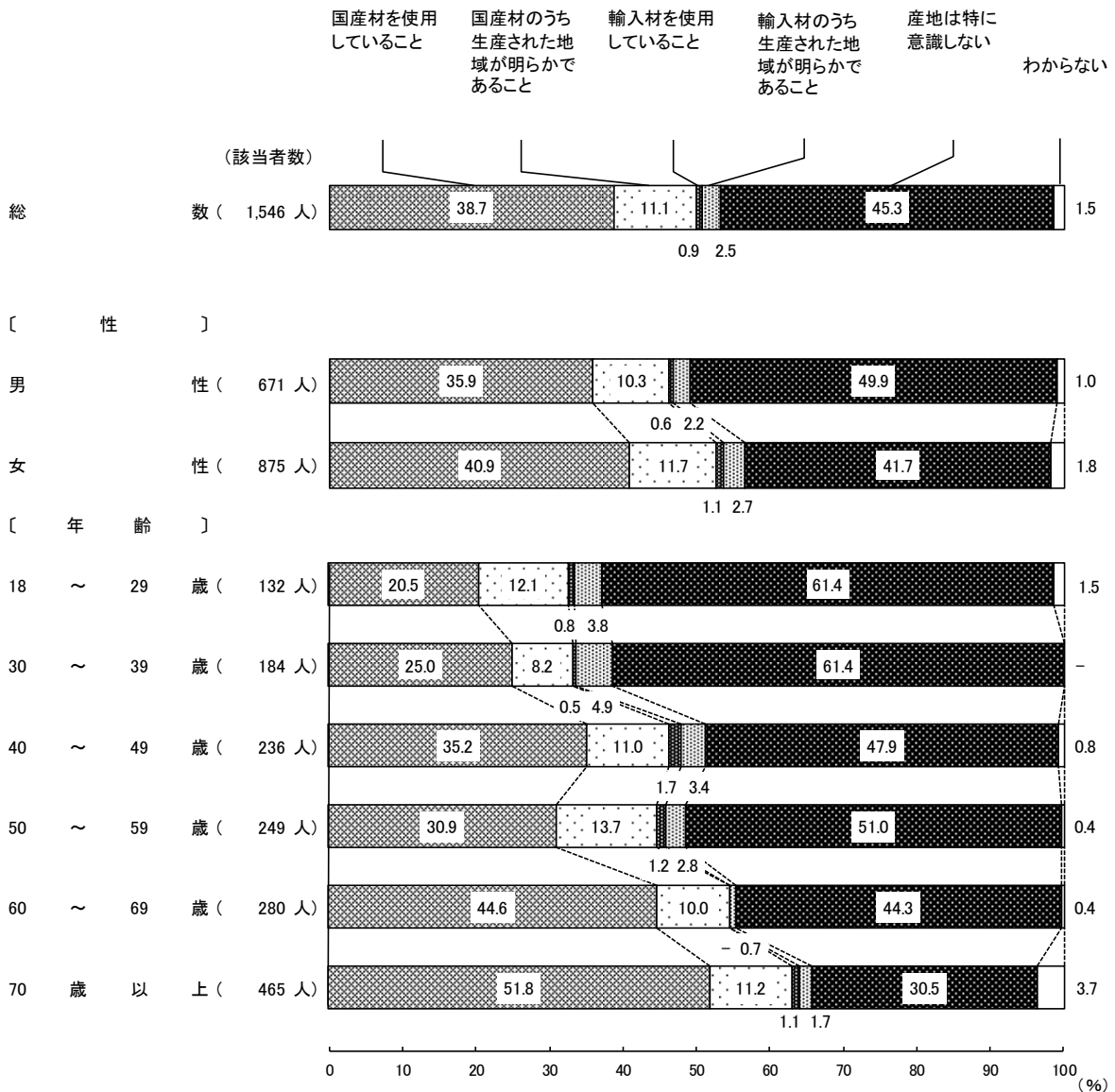


(4) 木材の産地についての意向

問 1 2 あなたが木材を使った製品を購入する場合、木材の産地について、どのようなことを意識しますか。あなたの考えにもっとも近いものを1つだけお答えください。

令和元年 10 月

- ・国産材を使用していること 38.7%
- ・国産材のうち生産された地域が明らかであること 11.1%
- ・輸入材を使用していること 0.9%
- ・輸入材のうち生産された地域が明らかであること 2.5%
- ・産地は特に意識しない 45.3%



(5) 木材製品購入の際の意識

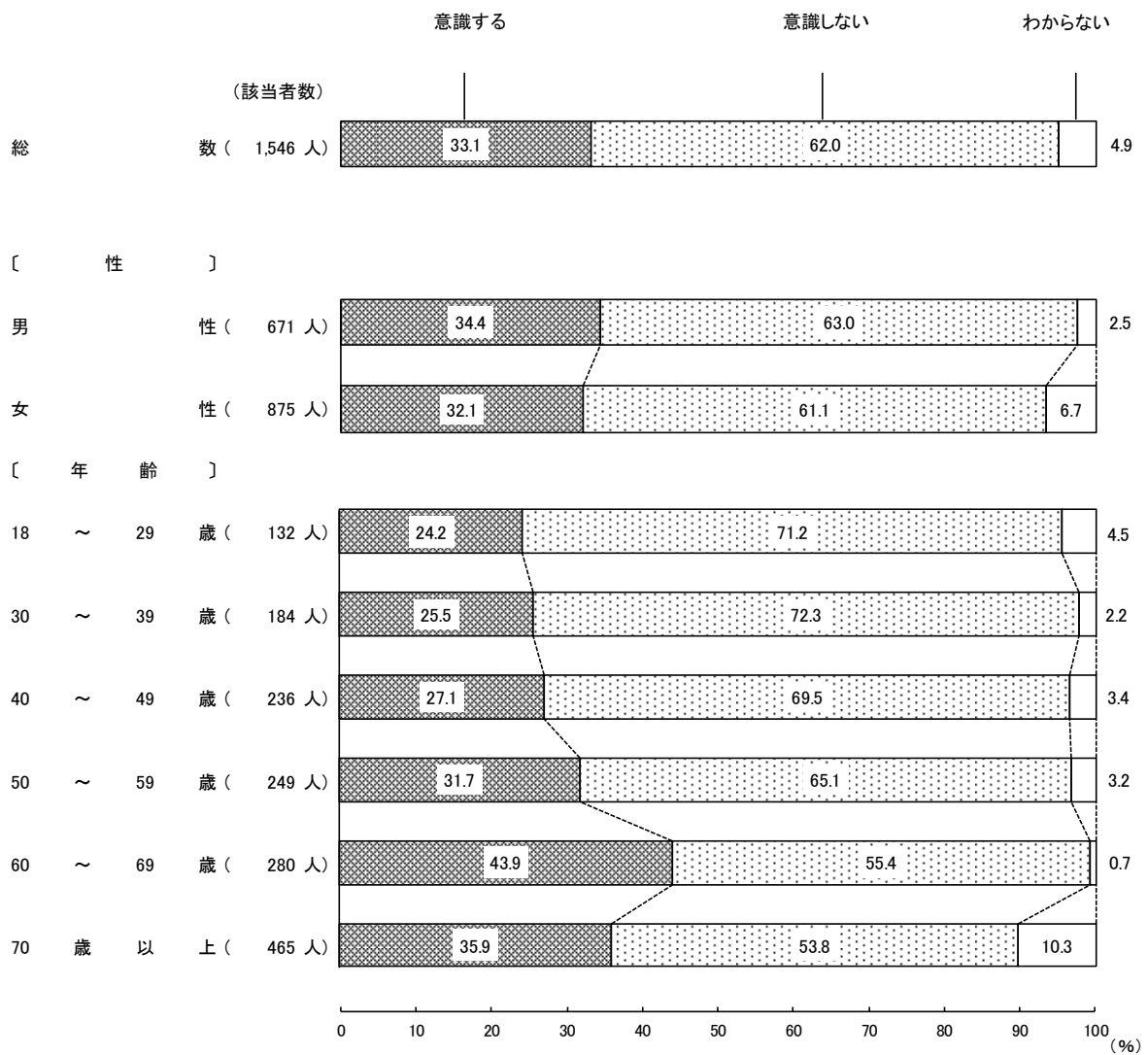
ア 木材製品購入の際の間伐材への意識

問13-① あなたは、木材を使った製品を購入する場合、次の点を意識しますか。この中から1つだけお答えください。

(1) 森林の成長を促進するために一部の木を伐採する際に発生する間伐材であること

令和元年10月

- ・意識する 33.1%
- ・意識しない 62.0%



イ 木材製品購入の際の森林認証材への意識

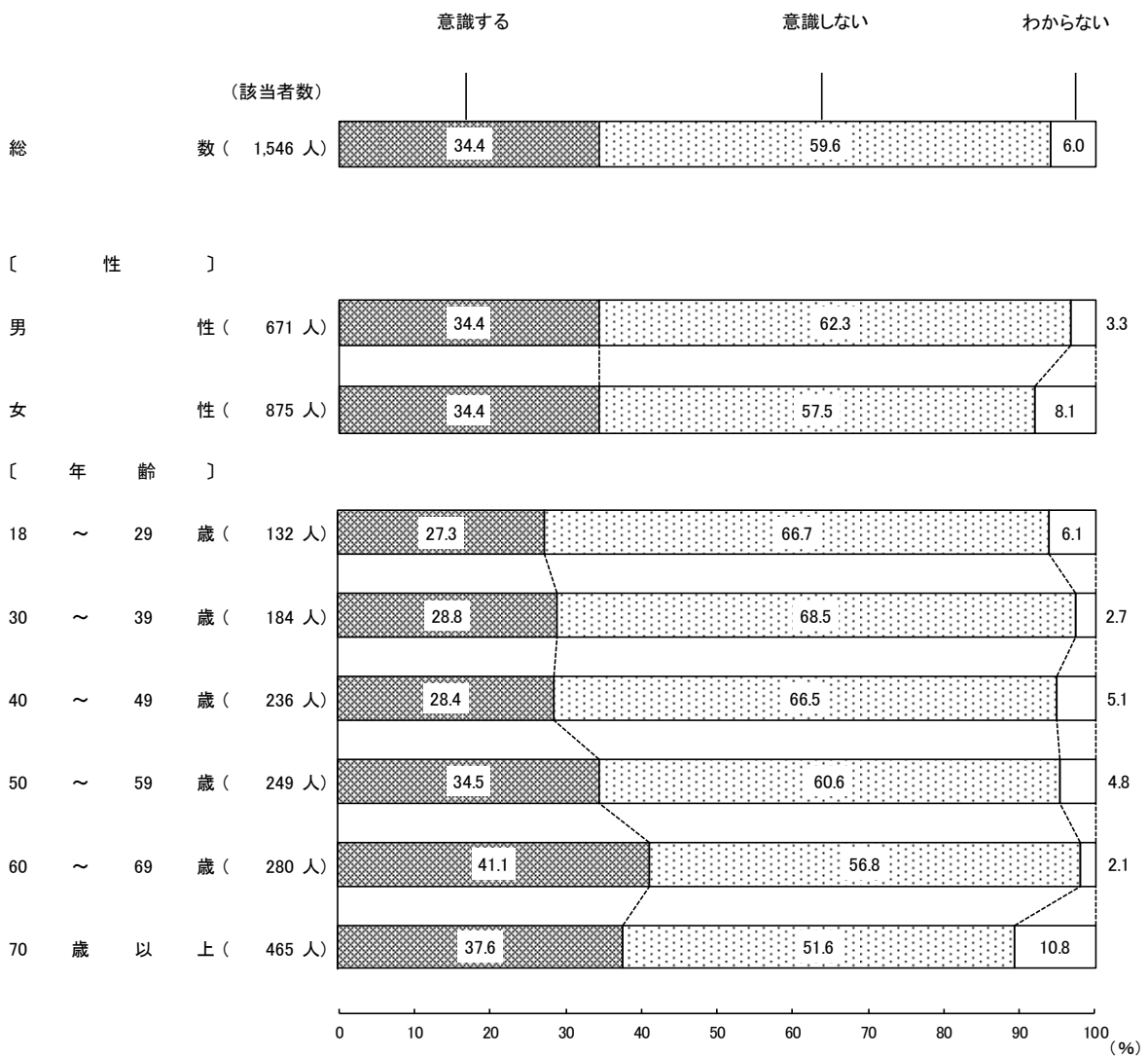
問 1 3 - ② あなたは、木材を使った製品を購入する場合、次の点を意識しますか。この中から1つだけお答えください。  
 (2) 第三者の機関が、適切に管理されていると認められた森林から生産されたもの(森林認証材)であること

令和元年 10 月

- ・ 意識する
- ・ 意識しない

34.4%

59.6%



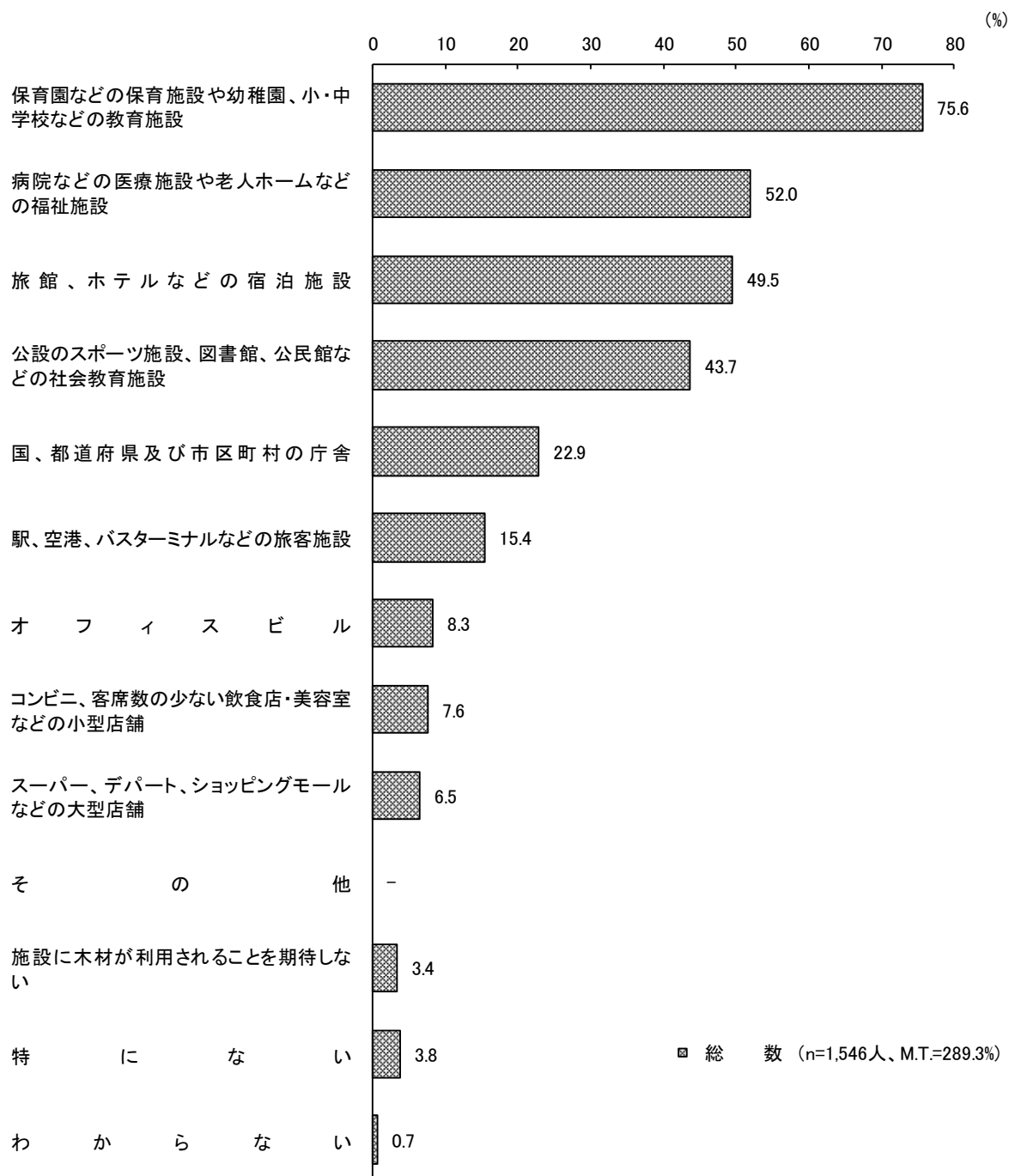
(6) 施設への木材の利用

問14 あなたは、どのような施設に木材が利用されることを期待しますか。  
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)  
令和元年10月

- ・ 保育園などの保育施設や幼稚園、小・中学校などの教育施設 75.6%
- ・ 病院などの医療施設や老人ホームなどの福祉施設 52.0%
- ・ 旅館、ホテルなどの宿泊施設 49.5%
- ・ 公設のスポーツ施設、図書館、公民館などの社会教育施設 43.7%

(複数回答)



4 森林・林業行政に対する要望  
 (1) 森林・林業行政に対する要望

問 15 あなたが、今後、森林・林業行政で力を入れて欲しいと思うことは何ですか。  
 この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 7 項目)  
 令和元年 10 月

- ・ 土砂崩れなどの災害を防ぐ施設の整備 74.3%
- ・ 間伐や植林などによる森林の整備 51.6%
- ・ 原始的な森林や貴重な動植物の保護 37.7%
- ・ 国有林の適切な管理・経営の推進 36.2%
- ・ 森林を守り育てている農山村住民に対するの支援 34.3%
- ・ 遊歩道やキャンプ場の整備など森林とのふれあいの場の提供や観光資源としての活用の推進 34.0%
- ・ 野生の鳥獣によって森林が荒らされることへの対策の推進 31.2%

